

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第2区分
 【発行日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【公開番号】特開2012-69794(P2012-69794A)
 【公開日】平成24年4月5日(2012.4.5)
 【年通号数】公開・登録公報2012-014
 【出願番号】特願2010-214113(P2010-214113)
 【国際特許分類】

H 0 1 L 33/60 (2010.01)

C 0 8 L 101/12 (2006.01)

C 0 8 K 3/38 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 33/00 4 3 2

C 0 8 L 101/12

C 0 8 K 3/38

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月18日(2012.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

窒化ホウ素粒子と耐熱性バインダーとを含み、耐熱性バインダーがノルボルネン重合体である反射材組成物。

【請求項2】

酸化チタンを実質的に含有しない請求項1に記載の反射材組成物。

【請求項3】

含有する前記窒化ホウ素の体積平均粒径が0.1~300μmである請求項1又は2に記載の反射材組成物。

【請求項4】

前記窒化ホウ素の含有量が、耐熱性バインダー100質量部に対し、10~300質量部である請求項1~3のいずれか1項に記載の反射材組成物。

【請求項5】

請求項1~4のいずれか1項に記載の反射材組成物を硬化してなる反射体。

【請求項6】

光半導体素子と、前記光半導体素子の周りに設けられ、該光半導体素子からの光を所定方向に反射させる反射体とを基板上に有し、

前記反射体の光反射面の少なくとも一部が請求項1~4のいずれか1項に記載の反射体組成物の硬化物である半導体発光装置。